Tetra

テトラ金魚の飼い方

かわいい金魚を飼ってみよう!

テトラの
製品を使えば
上手に簡単に
飼育できます

フレーク　粒　クリスプ

ドイツ製
テトラの金魚フード

No.2

金魚を楽しもう!!

※写真は、テトラホワイトアクアリウムWA-600での飼育イメージです。

人気の金魚たち

ワキン

オランダシシガシラ

コメット

タンチョウ

リュウキン

デメキン

準備するもの

金魚を飼う前に用意するものがいくつかあります。

カルキ抜き

水道の水には金魚に有害な「カルキ」が入っていますのでそのまま使うのは厳禁。カルキ抜きを使ってカルキを除去してあげましょう。

一度バケツにくんで安全な水にしてから水そうへ!

水草

金魚がかくれたりできるように水草を入れてあげましょう。金魚が食べてしまうことがあるので人工水草がオススメです。

砂利

底に敷く砂利も用意しましょう。金魚がおちつきます。

金魚のおうち

飼育する数や置き場所に合わせてサイズを決めましょう。

フィルター

水そうの水はエサの食べ残しやフンで汚れていきます。フィルターをセットしてキレイな水を保ってあげましょう。

エサ

金魚には専用のエサをあげましょう。

こんなものがあると便利

エアーポンプ

金魚をたくさん飼う場合は、酸素を補給してあげましょう。

ライト

金魚を美しく見せる観賞魚用のライトがあると水そう全体がキレイに見えます。

バケツ／アミ

水替え時や魚の移動、ゴミをとったりするのにあると何かと便利です。

1 スタート 金魚のおうちを用意

2〜3匹の場合は17センチの水そうでOK。もっとたくさん飼う場合は30センチ以上の水そうを用意しましょう。水そうは、直射日光の当たらない丈夫な台の上に置きましょう。

金魚の中で丈夫で飼いやすいのは、ワキンです。他にコメットやリュウキンなどもオススメです。

金魚を選ぶ時の注意

カラダにキズがあったり、泳ぎ方がおかしい金魚は避けて、元気な金魚を選びましょう。

2 気をつけて 水を入れるとき

水そうや砂利は水でキレイに洗いましょう。洗剤は使わずに水だけで洗ってください。

水道の水はかならずカルキを抜き、「テトラ 金魚の水つくり」を使います。一度バケツにくんでカルキを抜いてから水そうに移してあげてください。

3 セット完了 水温を合わせよう

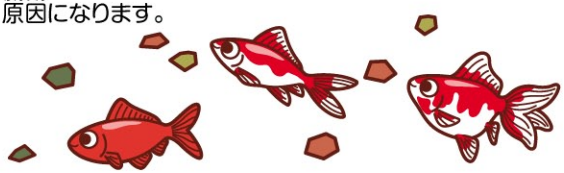
フィルターを取り付けて水草なども入れたら、水そうの準備はOK。金魚を袋のまま15～30分くらい水そうに浮かべて、水そうの水温にならしてあげましょう。そのあと袋の水を入れないようにして、金魚だけを水そうに移してあげてください。

※写真は飼育イメージです。

4 良いエサを選ぶ エサは1日2～3回あげよう

エサは栄養バランスのよい金魚用のエサ「テトラフィン」をあげよう。かならず2～3分で食べられる量にしてください。エサをあげすぎると食べ残しが水を汚す原因になります。

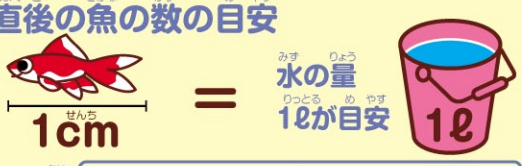
水替えは1ヶ月に2～3回、フィルターを使っていないときは1週間に1～2回、半分くらいの水を取り替えてあげましょう。



飼育のポイント

1 エサを与えるときは、同時に水温もチェックしましょう。金魚はかなりの低水温にも耐えられますが、18℃～26℃の水温で飼うと元気よく育てることができます。寒い季節にはヒーターなどを利用しましょう。

2 **水そうセット直後の魚の数の目安**



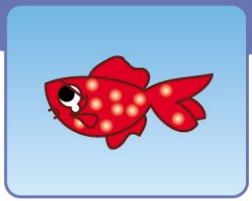
例）3cmの金魚が2匹の場合には6ℓの水量が必要

3 魚を入れた直後は水質が安定しないため、魚にとっては最も危険な時期です。最初の1週間くらいはエサは極力少なめにしましょう。（目安：かならず2～3分で食べきる量）

4 水替えするときは、水温が急激に変化しないよう注意しましょう。また水道水を使用する場合は、カルキ（塩素）を中和し、金魚に安全な水をつくりましょう。

5 ろ過器のフィルター掃除は取扱説明書に従います。水をきれいにするろ過バクテリアは、水道水で直接洗うと死んでしまいます。水そうの水かカルキ抜きをした水でろ過器を洗いましょう。

病気に注意!



●白点病

目、体表、ヒレに小さな白い点が生じる病気です。感染力が強くすぐに他の金魚に伝染しますが、治療薬がありますので、専門店にご相談ください。

●尾ぐされ病

各ヒレが先の方から溶けてくる病気で、重症になるとヒレに出血を生じます。治療薬がありますので、専門店でご相談ください。

水そうのそうじ

基本は、1週間に1回、水そう全体の1/3量の水を交換するのが目安です。「テトラ ワンタッチフィルター」のようなろ過器を使っている場合でも、1週間～10日に1回は、水そう全体の1/3量の水を交換しましょう。水道水を利用する場合、水道水には金魚に有害なカルキが入っていますので、「テトラ 金魚の水つくり」でカルキを無害化してください。

テトラ 金魚の水つくり

交換ろ材は専用ろ材バイオバッグ

フィルターを支える高性能ろ材、テトラバイオバッグ

テトラバイオバッグ ジュニア
AT-Mini/20/30用交換ろ材

テトラバイオバッグジュニア お買得3コパック
お買得6コ入エコパック

テトラバイオバッグ
AT-50/60/75W用交換ろ材

テトラバイオバッグ3+1 お買得パック
お買得6コ入エコパック

簡単便利な テトラ オート ワンタッチフィルター

AT-20

AT-Mini（30cm以下水そう用）
専用ろ材（バイオバッグジュニア付）
延長吸水パイプ、ストレーナーフィルターS付

AT-20（15～32cm水そう用）
専用ろ材（バイオバッグジュニア付）
延長吸水パイプ付

AT-30（20～36cm水そう用）
専用ろ材（バイオバッグジュニア付）
延長吸水パイプ付

AT-50（40～51cm水そう用）
専用ろ材（バイオバッグ付）
延長吸水パイプ付

AT-60（40～60cm水そう用）
専用ろ材（バイオバッグ/バイオフォームキット付）
延長吸水パイプ付

金魚が卵を産んだら

1 親金魚と卵を分けよう!

金魚は自分で産んだ卵であっても食べてしまいます。

生み付けられた卵

2 ふ化用水そうを用意しよう!

水そうには「テトラ 金魚の水つくり」でカルキを中和した水を入れます。底砂は敷かず、エアーポンプでエアレーションを弱めに実施します。水そうの準備ができましたら、卵の付いた水草ごとふ化用水そうに移します。

ふ化したばかりの稚魚

3 卵をチェックしよう!

健康な卵は黄色っぽく透明で丸い形をしています。白く濁った卵はふ化しません。
卵は3日～1週間ほどで赤ちゃんが生まれます。
(生まれる日・時は水温により異なります)

餌を食べる稚魚

4 稚魚の育て方

ふ化して2～3日すると赤ちゃん金魚は餌を求めて泳ぎはじめます。
赤ちゃん用のエサ「テトラフィン ベビー」を与えましょう。

テトラフィン ベビー 30g

●仕様、外観、デザインは予告なく変更することがあります。
●本カタログ製品は、すべて観賞魚等ペット飼育を目的につくられています。他の目的では使用しないでください。

SEP. 2015

スペクトラム ブランズ ジャパン株式会社
〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル